

第2回 都市強靱化プロジェクト推進会議 議事要旨

【日時】令和4年7月19日（火）17時00分～17時40分

【場所】東京都庁第一本庁舎7階特別会議室

【出席者】副知事、東京都技監、政策企画局長、都市整備局長 ほか

■ 議事「都市強靱化プロジェクト（仮称）」の策定に向けた論点（案）について

- ・ 本論点で設定した「共通の目線」を踏まえ、ハード整備においては、技術の関係部局が一体となって、取り組むことが重要である。
- ・ 本プロジェクトの取組の方向性は今後発出する重点政策方針と軌を一にするものである。今回の論点で示された共通の目線や2040年代の目指すべき姿を踏まえ、関係局で連携しながら施策を練り上げていくことが重要である。
- ・ 各プロジェクトの推進に際しては、インフラ整備等ハードを中心とした取組に、ソフト対策をかけ合わせることで、施策の相乗効果を高めていくことも重要である。
- ・ 都市強靱化を迅速に進めていくためには、都民の共感を得ることが不可欠。都の取組をよりわかりやすくPRする伝わる広報をセットで考えていくことも必要である。
- ・ 今回、各局が同じ視点でデータやシミュレーション等を活用して施策を進めていくための「共通の目線」を設定し、取組の方向性を示した。今後、都民等の意見も聞きながら、それぞれの局がどこでどのような事業を行うのか、他局とも連携しながら、新しい視点も含め、意欲的に具体化していくことが必要である。
- ・ 本日で示している論点は7月29日に公表を予定し、9月中旬までを目途にパブリックコメントを実施する。また、エネルギーや通信等のインフラ事業者へのヒアリングを実施するとともに、有識者との意見交換を実施する予定である。
- ・ このプロジェクトを立ち上げてから、首都東京の強靱化の必要性を改めて認識させる事象が度々起きている。そのような状況であるからこそ、これまでの延長線上にない大胆な取組というものをこのプロジェクトに盛り込んでいく必要がある。パブリックコメント等々でのご意見も活かしながら、2040年代の目指すべき東京の姿を見定め、バックキャストでなすべきことを改めて検討していただきたい。

本論点を公表し、パブリックコメント等の手続きを行うことをここに決定